3.11の記録

東日本大震災資料総覧

2期

2013-2021

山田健太・野口武悟
大竹晶子（NHK放送文化研究所）
原 由美子
大宅壮一文庫
共編

日外アソシエーツ

目　次

凡　例…… (6)
解　説
「3.11 の記録」の意味と意義　山田健太 …… (12)
「3.11」の記録の全体像をつかみ、生かすために　野口武悟 (16)
テレビ特集番組篇の解説　原 由美子 …… (18)

3.11 の記録　東日本大震災資料総覧　2 期
図書・雑誌記事…… 1
新聞記事（連載・特集）…… 427
テレビ特集番組…… 457

著者名索引…… 663
事項名索引…… 717
放送日別索引…… 727

〈付録〉震災伝承施設一覧 …… 805

凡　例

1．本書の内容

本書は、2011年3月11日に発生した東日本大震災およびその後に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故について取り上げた図書、雑誌記事、新聞記事（連載・特集）、テレビ特集番組を収録した資料目録である。

2．収録の対象

1）図書・雑誌記事

2013（平成25）年4月から2022（令和4）年3月までの10年間に日本国内で刊行された、東日本大震災および福島第一原発事故に関する図書2,753点、同時期に国内で発行された一般誌、週刊誌、専門誌などの掲載記事のうちテーマに合致する記事5,438点を収録した。雑誌記事はに大宅壮一文庫提供記事3,391件を含む。

なお、2011年以降に制作された映画作品63点と、2013年3月以前に刊行された前版未収録の図書も一部収録した。

2）新聞記事（連載・特集）

2013年（平成25）4月以降に掲載された、被災三県の新聞（岩手日報，東海新報，石巻かほく，河北新報，福島民報，福島民友）と在京一般日刊紙（朝日新聞，産経新聞，東京新聞，毎日新聞，読売新聞）の連載・特集記事1,461点を収録した。

なお、2014年3月以前に掲載された前版未収録の記事も一部含む。

3）テレビ特集番組

(1) NHK放送文化研究所提供データ

2013（平成25）年7月1日から2022（令和4）年3月31日までの間に地上波で全国放送された番組を中心に、ドキュメンタリーや時事問題を取り上げる特集番組1,441件を収録した。

詳しい掲載条件や件数の内訳等ついては、(18) 頁の「テレビ特集番組篇の解説（原 由美子）」を参照されたい。

(2) 民放地方局提供データ

2013（平成25）年7月1日から2021（令和3）年12月31日までの間に放送された、東日本大震災および福島第一原発事故に関する特集番組509件を収録した。

なお、2013年6月以前に放送された前版未掲載の番組も一部含む。

3．見出し

1）図書・雑誌記事

(1) 文献の主題により「被災の記録」「復興の記録」「震災の社会的影響」「文学・芸術作品」に大別し、3.11を包括的に扱ったものや、いずれにも属さない文献は「3.11の記録」として先頭に配置した。

(2) いずれの見出しの下にも細分用の中見出し・小見出しを設けた。詳細は「図書・雑誌記事見出し一覧」を参照されたい。

2）新聞記事（連載・特集）

発行した新聞社の所在都道府県名および新聞名を中見出し・小見出しとした。

3）テレビ特集番組

(1) NHK放送文化研究所提供データ

①NHK総合テレビ、NHKEテレ、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、テレビ東京、フジテレビに分け、大見出しとした。

②放送局の下には番組名もしくは「その他の特集番組」を小見出しとして配した。

(2) 放地方局提供データ

①「地方局」を大見出しとし、岩手県（IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ）、宮城県（東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、東日本放送）、福島県（福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島放送）の各放送局順に排列した。

②放送局の下には番組名もしくは「特別番組」を小見出しとして配した。

4．資料の排列

1）図書・雑誌記事

(1) 各見出しの下で最初に図書を、次に雑誌記事を排列した。

(2) 図書、雑誌記事とも発行年月の古いものを先に排列した。

(3) 刊行年月が同じ場合は、書名または誌名の五十音順に排列した。

2）新聞記事（連載・特集）

(1) 都道府県の下で新聞名の五十音順に排列した。

(2) 新聞記事は掲載年月日の古い順に排列した。

3）テレビ特集番組

(1) NHK 放送文化研究所提供データ

①放送局･チャンネルの下で最初に定時番組を、次に「その他の特集番組」排列した。

②番組タイトルは放送年月日・時間順に排列した。

(2) 民放地方局提供データ

①放送局の下で番組名の五十音順に排列した。放送枠をレギュラーで持たない特集・特別番組などは「特別番組」として末尾に置いた。

②番組タイトルは放送年月日・時間順に排列した。

5．記　述

1）図書・雑誌記事

(1) 図 書

文献番号／書名／著者名／版表示／出版地（東京以外を表示）／出版者／発行年月／頁数または冊数／大きさ／叢書名・叢書番号／注記／定価（刊行時）／ISBN（Ⓘで表示）／NDC（Ⓝで表示）／内容（刊行時）

(2) 雑誌記事

文献番号／記事タイトル／著者名／「掲載誌名」／巻号・通号／発行年月／掲載頁

2）新聞記事（連載・特集）

連載・特集見出し／回次／掲載年月日

3）テレビ特集番組

(1) 番組

番組名／番組概要

(2) タイトル

放送日／放送時間／放送内容／出演／制作／注記

＊「その他の特集番組」下の番組枠名は［ ］で囲み、番組タイトルと区別した。

6．索　引

1）著者名索引

(1) 各文献の著者、対談者などを索引の見出しとした。

(2) 排列は、まず姓の五十音順、次に名の五十音順とした。

(3) 文献の所在は文献番号で示した。

2）事項名索引

(1) 本文の各見出しの下に分類された図書・雑誌記事、テレビ番組に関する用語・テーマなどを索引の見出しとした。

(2) 本文での図書・雑誌記事、番組の所在は、見出しとその掲載（開始）頁で示した。

3）放送日別索引

(1) 放送年月日を索引の見出しとした。

(2) 排列は、放送年月日･放送時間順、次に NHK 総合テレビ、NHK E テレ、日本テレビ、テレビ朝日、TBS テレビ、テレビ東京、フジテレビ、地方局の順とした。

(3) 本文での番組の所在は掲載頁で示した。

7．文献・番組情報の出所

1）図書・雑誌記事の書誌事項

本書に掲載した図書の書誌事項は、概ねデータベース BookPlus、JAPAN/MARC に拠った。雑誌記事に関しては、大宅壮一文庫提供データおよびデータベース MagazinePlus に拠る。いずれも、掲載にあたっては編集部で記述形式等を改めたものがある。

2）新聞記事の情報

新聞記事の情報は、概ね新聞の縮刷版およびデータベースに拠ったが、掲載にあたっては編集部で記述形式等を改めたものがある。また、東京新聞より記事データの提供を受け収録した。

3）番組情報

番組情報は、概ね NHK 放送文化研究所にて作成した。岩手、宮城、福島の放送局に関してはデータ提供を依頼し、IBC 岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、東日本放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島の各放送局よりデータの提供を受け収録した。福島放送に関しては新聞テレビ欄の

情報に拠った。

なお、同じ番組が複出している場合があるが、原則、体裁は揃えず提供データのまま表記した。

8．付　録

付録として巻末に震災伝承施設一覧を付した。

内容は伝承ロード推進機構の HP と、各施設の HP 等に拠った（2022 年 3 月時点）。

なお、1 ～ 3 類の分類基準については震災伝承ネットワーク協議会事務局（国土交通省東北地方整備局企画部）の規定に拠る。下記を参照されたい。

《1 類》

下記の項目のいずれか一つ以上に該当する施設。

・災害の教訓が理解できるもの
・災害時の防災に貢献できるもの
・災害の恐怖や自然の畏怖（いふ）を理解できるもの
・災害における歴史的・学術的価値があるもの
・その他、災害の実情や教訓の伝承と認められるもの

《2 類》

第 1 分類の条件を満たし、かつ、公共交通機関等の利便性が高い、近隣に有料又は無料の駐車場がある等、来訪者が訪問しやすい施設。

《3 類》

第 2 分類の条件を満たし、かつ、案内員の配置や語り部活動等、来訪者の理解しやすさに配慮している施設。

伝承ロード推進機構：
https://www.311densho.or.jp/

震災伝承ネットワーク協議会事務局：
https://www.thr.mlit.go.jp/shinsaidensho/sisetsu.html

9．雑誌名一覧

本書に収録した主な一般誌、週刊誌、専門誌などの誌名は以下の通りである。

AERA、アサヒ芸能、安全工学、安全センター情報、家の光、いきいき、Will：マンスリーウイル、潮、オレンジページ、会計検査資料：公会計のための受検情報誌、介護保険情報、科学、紙の爆弾、がん看護、企業診断、キネマ旬報、GALAC、救急医学、共済と保険、区画整理、くらしと協同、クレスコ、群像、計画行政、月刊 JA、月刊 TIMES、月刊テーミス、月刊 Hanada、月刊保団連、月刊民商、月刊民放、原子力資料情報室通信、建築雑誌、建築ジャーナル、建築とまちづくり、公衆衛生、公明、財界、SAPIO、産業立地、サンデー毎日、J レスキュー、GQ Japan、自然と人間、自治実務セミナー、自治総研、実話ナックルズ、写真測量とリモートセンシング、ジャーナリズム、週刊朝日、週刊エコノミスト、週刊金曜日、週刊現代、週刊国保実務、週刊実話、週刊女性、週刊新潮、週刊大衆、週刊ダイヤモンド、週刊東洋経済、週刊農林、週刊プレイボーイ、週刊文春、週刊ポスト、商工ジャーナル、小児科診療、消防研修、女性自身、女性セブン、震災学、新潮、新潮４５、信用金庫、水産界、STORY、SPA!、精神医学、正論、世界、セメント・コンクリート、選択、宝島、タクティクス、地学雑誌、畜産コンサルタント、地上、地方行政、中央公論、調査情報、DAYS JAPAN、登記情報、トランヴェール、日経サイエンス、日経ビジネス、Newsweek、ニューズウィーク日本版、Newton、ニューリーダー、農業、農林金融、pumpkin、FACTA、婦人公論、FRIDAY、プラクティス：自治体職員のための政策情報誌、FLASH、プレジデント、プレストレストコンクリート、文藝春秋、Voice、保健師ジャーナル、保健物理、保全学、Posse、まなぶ、水すまし、ゆうゆう、リハビリテーション、リベラル・タイム、レファレンス

3. 11の記録

【図書】

0001 東日本大震災二周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2013.4　193p 図版 23p　30cm　Ⓝ369.31

0002 東日本大震災と日本　韓国からみた3.11　関西学院大学災害復興制度研究所, 高麗大学校日本研究センター共編　西宮　関西学院大学出版会　2013.5　275p　21cm　3600円　Ⓘ978-4-86283-136-1　Ⓝ369.31

内容 評論「創造的復興」(創造的復興と人間復興　二つの創造的復興　新自由主義的復興論 ほか)　第1部 韓国の日本研究者からみた東日本大震災と日本 ("3.11東日本大震災"日本を強打する！　3.11から考える歴史としての「東日本大震災」　東日本大震災と日本経済 ほか)　第2部 関西学院大学・高麗大学校共催国際学術フォーラム報告(韓国における "3.11"以降の日本災害研究　3.11東日本大震災後の日本政治経済システムの変容　韓国から見た3.11以後の日本社会の言説 ほか)

0003 東日本大震災弘前大学からの展望　2011-2012：それぞれの3.11　弘前大学震災研究交流会編著　弘前　弘前大学出版会　2013.9　251p　21cm　1600円　Ⓘ978-4-907192-05-1　Ⓝ369.31

0004 震災考　2011.3-2014.2　赤坂憲雄著　藤原書店　2014.2　381p　20cm　2800円　Ⓘ978-4-89434-955-1　Ⓝ369.31

0005 3.11を心に刻んで　2014　岩波書店編集部編　岩波書店　2014.3　119p　21cm（岩波ブックレット　No.894）700円　Ⓘ978-4-00-270894-2　Ⓝ369.31

内容 1 3.11を心に刻んで(二〇一三年三月一一日　四月一一日　五月一一日　六月一一日 ほか)　2 歩み 2013年河北新報社(宮城県名取市・関上地区　福島県・浪江高校/なみえ交流館　宮城県石巻市・石巻水産復興会議)

0006 東日本大震災3.11　渋谷知美著　ヒロエンタープライズ　2014.3　68p　21cm　1100円　Ⓝ369.31

0007 祈りの大地　石川梵著　岩波書店　2014.4　214p　20cm　2400円　Ⓘ978-4-00-025967-5　Ⓝ369.31

0008 災害の地理学　吉越昭久編　京都　文理閣　2014.7　297p　21cm（立命館大学人文学企画叢書　02）〈他言語標題：Geography of Disaster〉2600円　Ⓘ978-4-89259-737-4　Ⓝ290.1

内容 1 歴史的にみる(鴨川を越えた大火―建長元年三月二十三日の火災　環境史からみた東北地方・太平洋沖地震の津波被害)　2 阪神・淡路大震災と東日本大震災(大規模災害と人文地理学―阪神・淡路大震災と東日本大震災を事例として　阪神・淡路大震災の復旧・復興過程から「まちづくり」を考える―神戸市都心部におけるオフィスビルの立地変化を通じて)　3 日本と海外の事例(都市水害と建造環境の改変―戦後那覇におけるガーブ川「水上店舗」をめぐって　台湾原住民族原郷におけるツーリズムと自然災害―黄昏の仁愛郷廬山温泉をめぐって　アイルランド共和国・County Corkにおける大飢饉のfolk memory―1845～1939　カナダ・ロジャーズ峠における雪崩災害と日本人労働者―忘れられたカナダ日本人移民史)　4 新しい展開(東日本大震災の復興に向けてのジオデザインの適用―福島県相馬市を対象としたワークショップの事例　地理情報システムによる東日本大震災の文化財被災地図―震災による文化財被災リスク分布の把握に向けて　災害発生を想定した歴史的景観の復興に関する経済評価―文化遺産の事前復興の視点から　ミクロな地理スケールでの地震被害想定シミュレーションの可能性)

0009 東日本大震災三周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2014.8　195p 図版 22p　30cm　Ⓝ369.31

0010 3.11を心に刻んで　2015　岩波書店編集部編　岩波書店　2015.3　119p　21cm（岩波ブックレット　No.920）700円　Ⓘ978-4-00-270920-8　Ⓝ369.31

内容 1 3.11を心に刻んで(井出孫六　木内昇　安丸良夫　稲葉剛　鎌田遵　富山妙子 ほか)　2 歩み―2014年(河北新報社)(宮城県名取市・関上地区　福島県浪江町　宮城県石巻市・石巻水産復興会議)

0011 震災後に考える　東日本大震災と向きあう92の分析と提言　早稲田大学・震災復興研究論集編集委員会編, 鎌田薫監修　早稲田大学出版部　2015.3　1003p　26cm　6600円　Ⓘ978-4-657-15003-5　Ⓝ369.31

内容 第1部 被災の状況と災害への対応　第2部 原子力発電所事故をめぐって　第3部 避難者と家族・子どもが直面する問題　第4部 コミュニティの再建と文化　第5部 復興のための制度と法を考える　第6部 専門知の力を活かす支援　第7部 学生ボランティアの展開　第8部 災害を見つめ記録し伝える　第9部 世界の中の東日本大震災

0012 東日本大震災四周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2015.12　207p 図版 22p　30cm　Ⓝ369.31

0013 3.11を心に刻んで　2016　岩波書店編集部編　岩波書店　2016.3　126p　21cm（岩波ブックレット　No.947）〈年表あり〉780円　Ⓘ978-4-00-270947-5　Ⓝ369.31

内容 1 3・11を心に刻んで(小野正嗣　川内淳史　小出裕章　池田香代子 ほか)　2 歩み2015年―河北新報社(語り始めた子どもたち―震災四年半(二〇一五年九月)　教師たちの鼓動―いま被災地で(二〇一五年一二月)　五年目の冬に　「河北新報」社説(二〇一一・一五年) ほか)

0014 東日本大震災五周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2016.12　138p 図版 22p　30cm　Ⓝ369.31

0015 未来への軌跡　東日本大震災から5年　日本労働組合総連合会　2016.12　117p　30cm　Ⓝ369.31

0016 3.11を心に刻んで　2017　岩波書店編集部編　岩波書店　2017.3　111p　21cm（岩波ブックレット　No.963）780円　Ⓘ978-4-00-270963-5　Ⓝ369.31

内容 1 3・11を心に刻んで(二〇一六年三月一一日　四月一一日　五月一一日　六月一一日　七月一一日　八月一一日　九月一一日　一〇月一一日　一一月一一日　一二月一一日　二〇一七年一月一一日　二月一一日)　2 歩み 2016年 河北新報社(雄勝に生きる)

0017 東日本大震災六周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2017.12　136p 図版 22p　30cm　Ⓝ369.31

0018 3.11を心に刻んで　2018　岩波書店編集部編　岩波書店　2018.3　119p　21cm（岩波ブックレット　No.981）780円　Ⓘ978-4-00-270981-9　Ⓝ369.31

内容 1 3・11を心に刻んで(二〇一七年三月一一日　四月一一日　五月一一日　六月一一日　七月一一日　八月一一日　九月一一日　一〇月一一日　一一月一一日　一二月一一日　二〇一八年一月一一日　二月一一日)　2 復幸の設計図(河北新報社)

0019 東日本大震災七周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2018.12　139 p, 図版 22 p　30 cm　Ⓝ369.31

0020 3.11を心に刻んで　2019　岩波書店編集部編　岩波書店　2019.3　110p　21cm（岩波ブックレット　No.995）780円　Ⓘ978-4-00-270995-6　Ⓝ369.31

内容 1 3.11を心に刻んで(小田原琳　関野吉晴　永幡嘉之 ほか)　2 慰霊碑をたどる(生きた証し　海を望む丘に　古里の教訓 ほか)　3 3.11を考えつづけるためのブックガイド(池澤夏樹　金子勝　小出裕章 ほか)

0021 3.11を心に刻んで　2020　岩波書店編集部編　岩波書店　2020.3　87p　21cm（岩波ブックレット　No.1021）700円　Ⓘ978-4-00-271021-1　Ⓝ369.31

内容 1 3.11を心に刻んで(二〇一九年三月一一日　四月一一日　五月一一日 ほか)　2 知られざる在宅被災者 河北新報社(制度のはざま　健康不安　災害ケースマネジメント ほか)　3 3.11を考えつづけるためのブックガイド(青木美希　赤坂憲雄　岡田秀則 ほか)

0022 東日本大震災八周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2020.3　154 p, 図版 24 p　30 cm　Ⓝ369.31

0023 3.11を心に刻んで　2021　岩波書店編集部編　岩波書店　2021.3　88,20p　21cm（岩波ブックレット　No.1042）800円　Ⓘ978-4-00-271042-6　Ⓝ369.31

内容 1 3.11を心に刻んで　2 あの日から(河北新報社)　3 3.11を考えつづけるためのブックガイド

0024 東日本大震災　被害状況と復興計画の検証上　三舩康道著　近代消防社　2021.3　221p　18cm（近代消防新書　020）1100円　Ⓘ978-4-421-00947-7　Ⓝ369.31

0025 東日本大震災十周年追悼式記録集　内閣府大臣官房　2021.9　125 p, 図版 20 p　30 cm　Ⓝ369.31

【雑誌記事】

0026 大谷昭宏の言いたい放題 津波、原発、逃げまどう人々 脳裏から消えない3・11東日本大震災から2年 変わったこと、変わらないこと　大谷昭宏「自然と人間」　2013.4　p35-37

0027 国際人権の視点から東日本大震災を考える　徳永恵美香「ヒューマンライツ」（301）2013.4　p46～55

0028 東日本大震災に関する世論調査「中央調査報」（667）2013.5　p5872～5873

0029 復興 被害、避難ルート、復興の礎、そして絆… 被災地の地図を編む人たち ※東日本大震災被災地で地図を作っている人たちがいる。それぞれの地図に込められた想いを追った「AERA」　2013.12.2　p54-57

0030 特集〈3・11〉から3年 ： 被災地の現在(いま)から考える「クレスコ」　14(3)通号156　2014.3　p15～37

0031 絆を信じて、明日へ 東日本大震災から3年…日本全国で鎮魂 命のドラマ・祈りと誓いと「女性セブン」　2014.3.27　p5-7

0032 東北に春 東日本大震災から4年 ※常磐自動車道全線開通、ラグビーW杯開催地に選出された岩手県釜石市、ウィリアム王子宮城県女川町訪問、相撲界での活躍を誓う福島県出身・鈴木隆介さん、他　田嶌徳弘「サンデー毎日」　2015.3.22　p3-7

0033 東日本大震災発災から4年を迎えて　徳山日出男「会計検査資料 ： 公会計のための受検情報誌」（595）2015.4　p19～21

0034 インタビュー ロバート キャンベル 東京大学教授 海外の評価に慢心せず、被災地の心情に寄り添う(特集 東日本大震災から5年) ロバート, キャンベル, 中村宏之「読売クオータリー」（36）2016.冬　p16～23

0035 東日本大震災編(特集 21年と5年 ふたつの大震災から)「月刊民放」　46(2)通号536　2016.2　p4～20

0036 特集 東日本大震災から5年 新たな始まりのために「プリテックステージ」　58(3)通号737　2016.3　p7～19

0037 全48ページ総力スペシャル「3・11」から5年 未来のために今、知りたいこと ※本誌連載陣が語る「あのとき」、自衛隊の災害救助能力、日本の地盤、被災地の怪談、福島の街コン、他「週刊プレイボーイ」　2016.3.21　p26-56/146-158

0038 5年目の3.11 ※天皇皇后両陛下ご臨席の追

新聞記事（連載・特集）

岩手県

《岩手日報》

◇記憶を刻む 県内震災遺構　（上），（下）　2013.3.4～2013.3.5

◇面影を抱いて 震災2年・遺品への思い　（上），（中），（下）　2013.3.8～2013.3.10

◇立ち上がる地場企業　（62）～（105）　2013.3.13～2014.3.26

◇復興最前線　（第10部1）～（第97部下）　2013.3.26～2022.2.21

◇被災地コミュニティーの今 野田・下安家地区　（上），（下）　2013.3.31～2013.4.1

◇再開の汽笛 三陸鉄道南リアス線　（上），（中），（下）　2013.4.1～2013.4.3

◇東日本大震災本紙記者ルポⅢ　（1）～（17）　2013.4.3～2013.4.20

◇本がはぐくむ 被災地の読み聞かせ　（1）～（31）　2013.4.20～2013.12.21

◇ともに前へ　（1）～（182）　2013.4.23～2014.8.13

◇3年目の被災地から '13いわて参院選　（上），（中），（下）　2013.7.14～2013.7.16

◇3.11教訓　（78）～（247）　2013.10.1～2016.2.7

◇再興への道 いわて東日本大震災 検証と提言　（第15部）～（第24部）　2013.10.10～2015.5.16

◇震災3年復興の今 沿岸12市町村長に問う　（1）～（6）　2014.3.4～2014.3.9

◇震災を映す3年を描く　（1）～（5）　2014.3.6～2014.3.12

◇被災地と歩む　（上），（中），（下）　2014.3.11～2014.3.13

◇考えよう岩手の防災　（1）～（35）　2014.3.30～2014.10.15

◇考えよう岩手の防災　（第1部1）～（第7部4）　2014.4.1～2014.10.17

◇東日本大震災 本紙記者ルポⅣ　（1）～（15）　2014.6.15～2014.6.29

◇追憶写真館　（1）～（731）　2014.8.19～2021.1.25

◇いまを生きる　（1）～（130）　2014.8.25～2015.9.19

◇検証 吉田調書　（1）～（6）　2014.8.31～2014.9.5

◇点検復興計画 震災4年　（1）～（13）　2015.2.11～2015.3.8

◇沿岸12市町村長に聞く 震災4年　（1）～（6）　2015.3.5～2015.3.10

◇東日本大震災4年 教訓を生かす　（上），（下）　2015.3.7～2015.3.8

◇震災を詠む　（上），（下）　2015.3.11～2015.3.12

◇挑む 産業再生　（1）～（67）　2015.4.23～2016.1.29

◇三陸に暮らす　（1）～（35）　2015.4.30～2016.3.3

◇震災5年目の今 子どもたちの3.11 大槌　（上），（中），（下）　2015.5.12～2015.5.14

◇沿岸首長に聞く 復興事業費 地方負担　（1）～（6）　2015.5.24～2015.5.29

◇東日本大震災 本紙記者ルポⅤ　（1）～（15）　2015.10.9～2015.10.25

◇歩み重ねて3.11から　（1）～（109）　2015.11.10～2017.3.22

◇てんでんこ未来へ　（第1部1）～（第7部5）　2016.1.3～2016.6.20

◇復興計画 震災5年　（1）～（12）　2016.2.11～2016.2.23

◇学生駆ける 2016　（1）～（3）　2016.2.13～2016.2.20

◇沿岸12市町村長に聞く 震災5年　（1）～（10）　2016.2.26～2016.3.7

◇震災5年 沿岸12市町村長に聞く　（1）～（12）　2016.2.26～2016.3.9

◇震災5年 各界インタビュー たどる伝える　（1）～（8）　2016.2.28～2016.3.6

◇家族 3・11からの歩み　（1）～（5）　2016.3.1～2016.3.5

◇震災5年 犠牲者の行動記録　（1）～（5）　2016.3.5～2016.3.9

◇震災5年 復興へあの一コマ　（1）～（5）　2016.3.7～2016.3.11

◇忘れない 心の声～遺族アンケートから　（1）～（5）　2016.3.7～2016.3.11

◇行こう！ 沿岸商店街 いわて 震災5年　（1）～（4）　2016.3.8～2016.3.11

◇心の復興 伝える人 震災5年インタビュー　（1）～（3）　2016.3.9～2016.3.11

◇私の未来図 震災5年、そして　（1）～（5）

地方局

IBC岩手放送

じゃじゃじゃTV
県内の情報、話題の人モノをご紹介する2時間生ワイド番組。

◇いわて希望の一歩スペシャル
放送日：2014年2月26日
放送時間：19:00～19:54
内容 復興の今と未来を一緒に考えてみませんか？ 東日本大震災からまもなく3年。住まい、医療、雇用・産業の今と未来は？
制作 IBC岩手放送

◇彼女たちの震災5年～未来へつなぐ希望の一歩～
放送日：2016年3月12日
放送時間：09:25～11:30
内容 震災後に陸前高田市で手焼きせんべいの製造を始めた菅野さん、スケートで全国の舞台へはばたく三嶋さんら、震災を乗り越えて奮闘する女性たちの「今」を紹介する。
制作 IBC岩手放送

◇震災から6年 明日への願い
放送日：2017年3月11日
放送時間：09:25～11:30
内容 山田町の船越小学校で歌い継がれる曲がある。震災発生時5年生だった児童が歌詞を作成した。現在は高校2年生となった彼らが当時、そして今の思いを伝える。
制作 IBC岩手放送

じゃじゃじゃTVSP！

◇震災からまもなく4年
放送日：2015年1月28日
放送時間：20:00～20:54
内容 震災からの復興を目指す岩手県。現在も約3万人が仮設住宅で不自由な暮らしを余儀なくされている。岩手の復興への歩みと共に、「まちづくり」をキーワードとして、被災者の声と共に今後を考える。
制作 IBC岩手放送

忘れない3.11

◇希望の灯 瀬谷丸
放送日：2013年9月29日
放送時間：15:00～15:25
内容 津波で漁船を失った大槌の漁師のために、横浜市瀬谷区の市民グループが集めた募金で建造された定置網船、瀬谷丸。実は瀬谷丸の建造は、震災直後に大槌町で炊き出しをした瀬谷区の板金業、露木晴雄さんが呼びかけた。「海に出たい…」親しくなった漁師が漏らした言葉がきっかけだった。震災を忘れず、形ある支援を行おうと活動した、瀬谷区民と大槌町の漁師たちとの交流の模様を紹介。
制作 IBC岩手放送

◇海よ光れ～山田町大沢で輝く子どもたち～
放送日：2013年12月28日
放送時間：10:25～10:55
内容 山田町の大沢小学校の全校表現劇「海よ光れ」は四半世紀に渡り受け継がれてきた伝統。震災から2年半あまり―。周囲の愛情を受けながら劇を作る輝く子どもたちを見つめました。
制作 IBC岩手放送

◇前へ！ 一歩ずつ
放送日：2014年3月11日
放送時間：14:00～15:50
内容 多くの犠牲者と被害をもたらした、東日本大震災から3年。ふるさとの再生を望み、一歩を踏み出した人々にスポットを当てて紹介。
制作 IBC岩手放送

◇津波の語り部・よっちゃんの紙芝居
放送日：2014年6月29日
放送時間：16:30～17:00
内容 宮古市田老出身の田畑ヨシさんは今年89歳。昭和三陸大津波の体験から30年ほど前に作った紙芝居「つなみ」は長年に渡り、地域の防災教育に役立ってきた。しかし、3年前の東日本大震災でヨシさんは人生2度目の津波に遭遇。津波の語り部として各地で紙芝居を続けるヨシさんの思いとは。
制作 IBC岩手放送

◇TSUNAMI TARO～まちづくり3年半の記録
放送日：2014年9月23日
放送時間：15:25～15:50
制作 IBC岩手放送

◇よみがえれ銀鱗躍る川～サケふ化事業の復興元年～
放送日：2014年12月30日
放送時間：08:50～09:20
内容 川に帰ったサケの卵から稚魚を育てることで維持されてきた岩手のサケ漁。しかしあの日の津波はふ化場も襲い、卵と稚魚の多くが死滅した。サケは多くが採卵から4年で戻るとされ激減が予測された今年、果たしてふるさとの川はどうなっているのか。現場を追った。
制作 IBC岩手放送

◇未来へつなぐ
放送日：2015年3月11日
放送時間：09:55～10:50
内容 東日本大震災から4年が経過した。二度と犠牲者が出ないようにと、「津波避難の重要性」や「戒め」を、相撲甚句にして歌い継いでいる釜石の女性2人の活動を追う。また、巨大防潮堤に囲まれながら、甚大な被害を受けた宮古市・田老地区の老舗菓子店、店主の4年間を振り返る。
制作 IBC岩手放送

◇自立せよ～復興事業費一部負担の波紋～
放送日：2015年6月28日
放送時間：16:30～17:00
内容 これまで全額国が負担してきた復興事業費の一部「地元負担」の方針が政府から示された。地元負担の内容は？ 財政への影響は？ 被災地の現状を改めて見つめ、一連の動きを検証する。
制作 IBC岩手放送

◇三陸の海よふたたび
放送日：2015年9月26日
放送時間：14:00～14:25
内容 宮古市赤前地区に住む山根幸伸さんはカキの養殖漁家。津波で施設や船を失いながらも復活を果たした。山根さんの思いは三陸の海の豊かさを伝えること。震災から4年半、山根さんの足跡をたどり海の復興を見つめ直す。
制作 IBC岩手放送

◇イカ王子、飛ぶ！
放送日：2015年12月26日
放送時間：16:00～16:30
内容 宮古市でスルメイカの加工業に携わる鈴木良太さんは、震災と水揚げ不足によるピンチを打開しようと自ら「イカ王子」を名乗り、商品のPRに動き出した。彼を駆り立てるものとは―。鈴木さんの奮闘を追った。
制作 IBC岩手放送

◇東日本大震災5年
放送日：2016年3月11日
放送時間：09:55～10:50
内容 東日本大震災から5年。中心市街地の再生、国の復興支援のあり方、そして高齢化が加速した街の医療・介護体制など、被災地では今なお多くの課題が山積している。街の復興はどこまで進み、今、なにが問題となっているかを陸前高田市からの中継で伝える。
制作 IBC岩手放送

◇俺っ家は陸前高田
放送日：2016年3月21日
放送時間：14:50～15:20
内容 陸前高田で被災し、自宅と経営する居酒屋を失い盛岡で再起した「俺っ家」熊谷浩昭さん。去年、自宅を高台に再建。しかし店は…。去年の盛岡に続き音楽イベント「おやじのソコヂカラ」を、5月29日に陸前高田の箱根山テラスで開催計画中。
制作 IBC岩手放送

◇漁師のハードル～三陸の漁業、担い手不足の中で～
放送日：2016年6月25日
放送時間：15:30～16:00
内容 東日本大震災の後、漁業の「担い手不足」が深刻さを増している。漁協や自治体が「担い手育成」に動き出しているが、特に新規就漁には高いハードルが存在する。愛知県出身で大槌町の「漁業学校」修了生・奈良寿昭さん（34）も、現実の厳しさに直面する一人だ。
制作 IBC岩手放送

◇“秋刀魚”勝負の秋！
放送日：2016年9月24日
放送時間：13:00～13:30
内容 日本のサンマ漁獲高が近年、減少の一途をたどっている。そんな中、岩手県内ではサンマで勝負に出ようという水産会社の動きが目立っている。いま、なぜサンマなのか？ 最盛期を迎える今年のサンマ漁と仲買・加工・小売それぞれの立場で関わる人々を追った。
制作 IBC岩手放送

◇二重被災の現実
放送日：2016年12月25日
放送時間：14:30～15:00
内容 今年8月、統計史上初めて東北地方の太平洋岸から上陸した台風10号は、強い雨と風で岩手県内に

著者名索引

【あ】

相浦 聡 …… 4559
相川 祐里奈 …… 1187, 1336
相澤 朱音 …… 0394
相沢 久美 …… 6451
相澤 隆生 …… 0064
相澤 朋子 …… 4847
相沢 冬樹 …… 3041
相澤 陽子 …… 0358
会津 太郎 …… 7785
愛知東邦大学地域創造研究所 …… 0385
愛葉 常二 …… 0274
饗庭 伸 …… 0077, 4248
相場 英雄 …… 7869
相原 一樹 …… 7034
相原 翔 …… 2362
藍原 寛子 …… 1351, 1459, 1962, 2078, 2112, 2736, 4672, 5562, 6695, 6758, 6847, 7188, 7749
相原 博之 …… 7969
IBC岩手放送 …… 0340, 0341
青井 哲人 …… 0077, 1116, 4124
青木 栄一 …… 4087, 7298
青木 理 …… 6683, 7495, 7508, 7515, 7533
青木 耕太郎 …… 4810
青木 虎徹 …… 4377
青木 慎一郎 …… 3463
青木 眞弥 …… 0521
青木 聡子 …… 7012
青木 孝文 …… 3239
青木 健生 …… 8131
青木 千帆子 …… 7357
青木 徹 …… 2427
青木 矩彦 …… 7654
青木 萩子 …… 2962
青木 八州 …… 4017
青木 秀樹 …… 7059
青木 美希 …… 1249, 1264, 1446, 1447, 1452, 1462, 1482, 2131, 3767, 7463
青木 美穂 …… 0499
青木 睦 …… 5679
青木 泰 …… 1405, 1416, 1653, 1699, 1825, 2047, 2081, 2832, 2842, 2850, 2860, 2870, 6712, 6724
青木 ゆうか …… 7914
青木 佳子 …… 3819
青島 洋 …… 0756
青田 泰明 …… 6526
青田 由幸 …… 2918
青沼 陽一郎 …… 1156, 1741, 2028, 2029, 2059, 2071, 2087, 2089, 2115, 2538, 5232, 6598, 6600, 6605, 6778, 6794
青森県立美術館 …… 7697
青柳 光昌 …… 3586
青柳 雄介 …… 0549, 0550, 3982, 7391
青山 繁晴 …… 7500
青山 貴博 …… 5388
青山 太郎 …… 7698
青山 寿敏 …… 2717
青山 浩子 …… 5044, 5046, 5060
青山 雅史 …… 0170
青山 道夫 …… 0748, 1578, 1683, 2462, 2686, 2710, 2730, 2750
赤井 一昭 …… 2825
赤石 千衣子 …… 0442
赤石 路代 …… 8117
赤川 次郎 …… 5649
赤城 修司 …… 1842, 8040
赤坂 憲雄 …… 0004, 1299, 3570〜3572, 3683, 3742, 4024, 4211, 6136, 7687
赤坂 美幸 …… 5672
赤崎地区自主防災組織連合会 …… 0210
明石 昇二郎 …… 0965, 0967, 1147, 1390, 1423, 1817, 1915, 1916, 1918, 1922, 1925, 1932, 1970, 1979, 2051, 2072, 2110, 2136, 2154, 2463, 2662, 6694, 6700, 6704, 6707, 6716, 6720, 6756, 6765, 6774, 6792, 6793, 6798, 6827, 6849, 6858, 6870, 7087, 7556, 7569
明石 真言 …… 3360
明石 圭生 …… 4850
赤塚 雄三 …… 0556, 1234
赤沼 英男 …… 5765
赤羽 恵一 …… 2503, 2523, 2541
赤平 美津子 …… 3485
赤間 亮夫 …… 1571, 2240
赤松 幸生 …… 0586
赤松 利市 …… 7900, 7917
アーキエイド …… 4475
アーキエイド事務局 …… 6366
秋冨 慎司 …… 3305, 3373
秋葉 忠利 …… 4405
秋光 信佳 …… 4097
秋元 恵美 …… 6546
飽本 一裕 …… 1591, 2252
秋山 剛 …… 3453, 3457
秋山 哲男 …… 1285
秋山 晴康 …… 5371
秋山 真理 …… 6036
秋山 善久 …… 2909
秋吉 恵 …… 0557
芥川 仁 …… 8085
阿久津 豊 …… 4557
浅井 貴恵 …… 5844
浅井 正 …… 0565, 0572
浅井 義泰 …… 1153
浅岡 顕 …… 2734
朝岡 勝 …… 2899, 2916, 2927, 7319
浅川 達人 …… 5470
朝霧 裕 …… 0367
朝倉 哲哉 …… 7375
朝倉 悠三 …… 0419
浅子 佳英 …… 4124
朝田 隆 …… 0451, 3446
朝田 英洋 …… 4264, 4265
麻田 真衣 …… 0746
浅田 政志 …… 2933, 2989
浅沼 ミキ子 …… 5941, 7922
浅沼=ブリス, セシル …… 6990
あさの あつこ …… 7305
浅野 健一 …… 7190
アサノ コウタ …… 0651
浅野 富美枝 …… 2996, 6405
浅野 裕見子 …… 1402
麻原 きよみ …… 1602
朝日学生新聞社 …… 7959

事項名索引

【あ】

IAEA →原子力政策…… 358
アーカイブス →災害伝承 …… 306
旭市 →明日へ 支えあおう …… 536
網地島 →OH！ バンデス …… 647
新しい東北 →経済・産業（復興の記録）…… 236
アート →明日へ つなげよう …… 540
阿武隈山地 →明日へ 支えあおう …… 536
荒浜
→明日へ 支えあおう …… 536
→明日へ つなげよう …… 540
→ETV特集…… 569
安全神話 →福島第一原発事故 …… 36
安定ヨウ素剤 →放射線・放射能汚染・リスク‥ 80

【い】

飯舘村
→被害の記録 …… 55
→福島県（復興の記録）…… 200
→明日へ 支えあおう …… 536
→明日へ つなげよう …… 540
→地方発ドキュメンタリー …… 553
→目撃！ にっぽん…… 559
→ETV特集…… 569
→テレメンタリー（テレビ朝日）…… 587
→FNSドキュメンタリー大賞（フジテレビ）…… 616
「飯舘村 放射能と帰村」 →映画 …… 422
「飯舘村の母ちゃんたち 土とともに」 →映画 …… 422
ESD →学校・教育（震災の社会的影響）…… 376
EMIS →医療・保健福祉活動…… 160
石川 文洋 →NHK地域局発 知るしん 信州を知るテレビ …… 564
石巻市
→宮城県（被害の記録）…… 18
→宮城県（復興の記録）…… 193
→NHKアーカイブス …… 534
→明日へ 支えあおう …… 536
→明日へ つなげよう …… 540
→目撃！ にっぽん…… 559
→テレメンタリー（テレビ朝日）…… 587
→JNNドキュメンタリー ザ・フォーカス‥ 604
→FNSドキュメンタリー大賞（フジテレビ）…… 616
→FNSドキュメンタリー大賞（仙台放送）‥ 635
→NNNドキュメント（ミヤギテレビ）…… 646
石巻市立大川小学校 →大川小学校裁判 …… 350
いじめ →NNNドキュメント（日本テレビ）‥ 573
遺族
→心の復興 …… 296
→テレメンタリー（テレビ朝日）…… 587
「遺体」 →映画 …… 422
「いちえふ 福島第一原子力発電所労働記」
→原発作業員 …… 122
一次産業 →一次産業 …… 245
「一陽来復 Life Goes On」 →映画 …… 422
医療活動 →医療・保健福祉活動 …… 160
岩泉 →岩手県（復興の記録）…… 189
いわき市
→NHKアーカイブス …… 534
→明日へ 支えあおう …… 536
→明日へ つなげよう …… 540
岩崎 昭子 →NHKスペシャル …… 504
岩手県
→岩手県（被害の記録）…… 17
→岩手県（復興の記録）…… 189
岩沼市
→明日へ 支えあおう …… 536
→明日へ つなげよう …… 540
インフラ →インフラ …… 223

【う】

牛久市 →ろーかる直送便 …… 562
「牛と土 福島、3.11その後。」 →被曝 …… 98
「うたうひと」 →映画 …… 422
浦戸諸島 →明日へ 支えあおう …… 536
浦安市 →明日へ つなげよう …… 540

【え】

映像作品 →映画 …… 422
液状化
→被害の記録（震災）…… 10
→明日へ つなげよう …… 540
エッセイ →エッセイ …… 415

放送日別索引

2011年4月23日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第1回』…… 636
2011年5月14日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第2回』…… 636
2011年6月11日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第3回』…… 636
2011年7月9日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第4回』…… 636
2011年8月13日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第5回』…… 636
2011年9月10日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第6回』…… 636
2011年10月15日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第7回』…… 636
2011年11月19日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第8回』…… 637
2011年12月1日
東日本放送　チャージ！　『被災地は今』…… 650
2011年12月10日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第9回』…… 637
2012年1月14日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第10回』…… 637
2012年2月11日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第11回』…… 637
2012年3月18日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第12回』…… 637
2012年4月15日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第13回』…… 637
2012年4月21日
仙台放送　ともにエピソード　『それぞれのありがとう 東松島・被災者ミュージカルが伝えたもの』…… 645
2012年5月13日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第14回』…… 637
2012年6月10日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第15回』…… 637
2012年7月15日
仙台放送　ともに（東日本大震災特別企画）　『第16回』…… 637

〈付録〉震災伝承施設一覧

青森県

《第1類》

◇奥入瀬川・明神川震災復興メモリアル看板

住所 青森県八戸市市川町下揚地先青森県上北郡おいらせ町東下川原地先

◇「奇跡の鳥居」解説板

住所 青森県八戸市大字鮫町朝大作平21地先（大久喜漁港内）

◇五戸川震災復興メモリアル看板

住所 青森県八戸市市川町堂ノ下地先

◇津波石碑（海嘯記念碑）

住所 青森県階上町大字道仏字大蛇（大蛇小学校）

《第2類》

◇津波記憶石第29号

住所 青森県八戸市大字市川町字市川後55-1 八戸市多賀多目的運動場敷地内

◇津波の碑

住所 青森県三沢市三川目四丁目145番地552号

電話 0176-53-5111

◇八戸港震災復興メモリアル看板

住所 青森県八戸市大字河原木字海岸25番地

電話 017-734-9677

《第3類》

◇八戸みなと体験学習館（館鼻公園）

概要 2019年7月6日創設。八戸市湊地域の歴史や文化、東日本大震災の津波被害・防災について学ぶことができる施設。

住所 青森県八戸市湊町字館鼻67-7

電話 0178-38-0385

岩手県

《第1類》

◇赤浜地区慰霊のモニュメント

住所 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜1丁目（東京大学大気海洋研究所付近）

電話 0193-42-8720

◇金沢地区慰霊碑

住所 岩手県上閉伊郡大槌町金澤第28地割（大勝院付近）

電話 0193-42-8720

◇奇跡の一本松・陸前高田ユースホステル

住所 岩手県陸前高田市気仙町字砂盛176-6

電話 0192-54-2111

◇吉里吉里地区慰霊碑・津波到達伝承碑

住所 岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里3丁目（天照御祖神舎付近）

電話 0193-42-8720

◇気仙中学校

住所 岩手県陸前高田市気仙町字小淵77-1

電話 0192-54-2111

◇下宿定住促進住宅

住所 岩手県陸前高田市高田町字下宿34-5

電話 0192-54-2111

◇小槌地区慰霊碑

住所 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第13地割（旧大槌町立小槌小学校付近）

電話 0193-42-8720

◇小枕・伸松地区慰霊碑、芳名塔

住所 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第28地割（小枕地区集会所付近）

電話 0193-42-8720

◇桜木町・花輪田地区慰霊碑

住所 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第26地割（花輪田地区集会所近辺）

電話 0193-42-8720

◇沢山・大ヶ口地区慰霊碑・津波到達伝承表示（源水）

住所 岩手県上閉伊郡大槌町大槌第14地割（県営屋敷前アパート付近）

電話 0193-42-8720

◇沢山・大ヶ口地区慰霊碑・津波到達伝承表示（沢山）

住所 岩手県上閉伊郡大槌町大槌第23地割（釜石警察署大槌交番付近）

電話 0193-42-8720

◇震災伝承看板「救援ルートを確保した道路啓開「くしの歯作戦」」

編者紹介

山田 健太（やまだ・けんた）

専修大学文学部教授。日本メディア学会、日本出版学会、日本公法学会、国際人権法学会、日本編集者学会に所属。著書は『3.11とメディア』（トランスビュー、2013年）、『法とジャーナリズム　第4版』『ジャーナリズムの倫理』（いずれも勁草書房、2021年）他多数。

野口 武悟（のぐち・たけのり）

専修大学文学部教授、放送大学客員教授。図書館の障害者サービスや読書のバリアフリー、子どもの読書などを研究している。千代田区図書館協議会会長、小田原市図書館協議会委員長、横浜市社会教育委員会議副議長なども務める。主な著書に『改訂　図書館のアクセシビリティ：「合理的配慮」の提供へ向けて』（2021　樹村房）、『多様なニーズによりそう学校図書館：特別支援学校の合理的配慮を例に』（2019　少年写真新聞社）など。

NHK 放送文化研究所

NHKが運営する総合的な放送研究機関。1946（昭和21）年設立。「豊かな放送文化を創造する」という、公共放送の目的の実現に向けて、必要な調査研究等を行っている。

原 由美子（はら・ゆみこ）

元NHK放送文化研究所メディア研究部研究主幹。2019年まで同所で特任研究員。専門は、テレビ視聴行動、テレビ編成・番組研究など。現在も「新型コロナ」や、東日本大震災関連報道に関する分析を続けている。近著に「東日本大震災から10年～関連テレビ報道の推移を検証する～」『NHK放送文化研究所年報 No.65』

大宅壮一文庫

1971（昭和46）年創設。日本で初めての雑誌図書館。評論家・大宅壮一の雑誌コレクションを引き継いで、明治時代以降150年余りの雑誌を所蔵している。商業出版された大衆誌を中心に、雑誌掲載された記事から独自に採録した索引で人物名や事件・事項などを探すことができる。

3.11の記録 東日本大震災資料総覧 2期 2013-2021

2022年7月25日　第1刷発行

編　　集／山田健太・野口武悟
大竹晶子（NHK放送文化研究所）©
原由美子
大宅壮一文庫 ©
発 行 者／山下浩
発　　行／日外アソシエーツ株式会社
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス
電話 (03)3763-5241（代表）FAX(03)3764-0845
URL　https://www.nichigai.co.jp/

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社
印刷・製本／シナノ印刷株式会社

不許複製・禁無断転載

《中性紙北越淡クリームキンマリ使用》
<落丁・乱丁本はお取り替えいたします>
ISBN978-4-8169-2928-1　　Printed in Japan,2022